

# 令和5年度 第1回 国内英語イマージョンプログラム

## 1. プログラムの目的

国内英語イマージョンプログラムでは、ネイティブスピーカー講師の指導による英語づけ (immersion=没頭・浸すこと) の生活環境により英語の実践能力及び国際理解力の向上を目指します。

英語実践能力 (会話力、ディスカッション力、聴解力) の向上を目指した週末や夏休み中の2日間程度の短期集中コースを実施します。研修期間中は英語のみを使用し、英語を話すことへの抵抗をなくし、海外研修に参加する自信と英語でのコミュニケーション力を向上させます。

## 2. プログラム内容

英語をコミュニケーションツールとして、仲間同士で協働して課題遂行をする学習をします。誰でも知っているおとぎ話の「アフターストーリー」をグループで創作し、劇として発表します。課題をこなす過程で、英語でのコミュニケーション力に加えてリスニング力、およびスピーキング力を強化します。1日目はおとぎ話の決定とアフターストーリーを考え、2日目に劇の創作・発表を行います。両日とも、鳥取県八頭郡にある廃校を再利用した「隼Lab.」の施設内で実施します。

\*「隼Lab.」は、地域活性化の取り組みの具体的な様子やグローバル企業と地域の関わりが見られる施設。

## 研修期間

令和5年 ①6月17日(土) 9:45~16:30、②6月18日(日) 9:45~16:00

## 3. 研修場所

1日目:隼Lab.(鳥取県八頭郡八頭町三槻中154-2、<https://hayabusa-lab.com>)

2日目:隼Lab.(鳥取県八頭郡八頭町三槻中154-2、<https://hayabusa-lab.com>)

※湖山キャンパスと隼Lab.間の移動は大学バスを利用する

## 4. スケジュール

日にち	時間	内容
6月17日 (土)	9:30	湖山キャンパス集合・バスでの移動
	10:15-10:30	イマージョンプログラムの目的、ルール説明 講師、TAの紹介、グループ分け
	10:30-11:15	アイスブレイク
	11:15-11:25	休憩
	11:25-12:00	グループワークについての講義
	12:00-13:00	昼食
	13:00-15:45	グループワーク(おとぎ話の決定、アフターストーリーを考える、劇創作)
	16:00-16:30	湖山キャンパスへ移動

6月18日 (日)	9:30	湖山キャンパス集合・バスでの移動
	10:15-12:00	劇の創作・練習
	12:00-13:00	昼食
	13:00-13:30	発表内容最終チェック
	13:30-14:30	プレゼン発表、先生からのアドバイス、Q&A
	14:30-15:00	Closing、ふりかえり、写真撮影
	15:15-15:45	湖山キャンパスへ移動、解散

## 5. 講師

大谷ショーン(オーストラリア出身)、TA(鳥取大学の留学生)

## 6. 参加費用

プログラム自体は無料

※鳥取キャンパス集合解散のため、鳥取キャンパスまでの交通費、昼食代等は各自負担

## 7. 応募条件

全学部生、大学院生、留学生 ※応募者多数の場合は、学部生を優先します

## 8. 募集人員・選考方法

募集人数:最大15名 ※応募者が6名に達しない場合は実施しません

選考方法:~~応募書類、TOEIC 英検等により総合的に判断し、決定します~~ → 申込順 に変更します。(5月16日)

## 9. 募集期間・応募方法

応募締切:5月28日(日)23:59

応募方法:以下のHPからオンラインで応募してください。

<https://www.ciatu.tottori-u.ac.jp/online-application/R5-Immersion-apply>

## 10. 参加者決定

参加候補者の発表は6月5日(月)までにメールで行います。必ずメールをご確認ください

## 11. 研修後の提出物

研修後にオンラインアンケートのご回答をお願いします

## 問い合わせ先

国際交流課国際戦略推進室

E-mail: [kokuko-renkei@ml.adm.tottori-u.ac.jp](mailto:kokuko-renkei@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

電話: 0857-31-5052